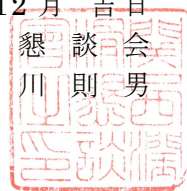


各 位

平成 28 年 12 月 吉日
関 西 潤 滑 懇 談 会
理 事 長 多 川 則 男



関西潤滑懇談会へのご入会のすすめ

関西潤滑懇談会は、昭和 30 年、関西地区の学界、業界の研究者、技術者が相寄って潤滑技術の向上を目的に設立され、長年にわたって活動を続けて参りました。

原則として毎年 6 回の講演会、座談会または見学会を開催し、摩擦、摩耗、潤滑剤、転がり軸受、すべり軸受、歯車、シール、セラミックス等の非金属材料などに関して最新の情報を研究面、実際面から提供するとともに、折に触れて啓発的な連続講座を実施し、初心の方々にも気楽にご参加いただけるよう努めてまいりました。

いわば、潤滑技術の同好者の真の懇談の場となることが本会の趣意であります。個人会員は個人名義で登録の方のみのご参加となりますが、会社としてご入会の特別会員の場合は、登録代表者以外の方々も含め、複数人以上でもご参加いただいております、会費は下記の通りです。会社関係の場合、できる限り特別会員として入会いただければ幸いです。この際、本会の意義を充分ご認識していただき、積極的にご参加いただけるよう呼びかける次第です。

関係書類を同封いたしますので、ご参照の上ご検討いただき、また不明点、疑問点がありましたら事務局までお問い合わせください。

本趣旨にご賛同いただき入会ご希望の場合、別紙入会申込用紙に所定の事項をご記載の上、事務局までお申し込みください。追って会費の請求をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

記

1. 会 期： 10 月 1 日 ～ 翌 9 月 30 日（総会 11 月頃）
2. 会 費： ・ 特別会員 1 口 5,000 円(年間)
[できれば 2 口以上でお願いします。]
・ 個人会員 2,000 円(年間)
3. 添付関係書類： 1) 平成 27 年度（平成 27 年 10 月～平成 28 年 9 月）事業内容
2) 平成 28 年度（平成 28 年 10 月～平成 29 年 9 月）役員名簿
3) 平成 28 年度（平成 28 年 10 月～平成 29 年 9 月）事業計画
4) 会則
5) 入会申込書
4. 事 務 局： 株式会社 MORESCO

(申 込 先) 株式会社 MORESCO 研究サポート室 気付 関西潤滑懇談会 事務局 宛
〒650-0047 神戸市中央区港島南町 5-5-3
TEL: (078)303-9133 FAX:(078)303-9024
E-mail : kansai_jyunkatsu@moresco.co.jp

以 上

関西潤滑懇談会 平成 27 年度事業内容

平成 27(2015)年 10 月～平成 28(2018)年 9 月

事務局：NTN株式会社

年月日 開催場所	事業内容、企画担当（○印は幹事）		講演者
H27.11.20 関西大学	第 60 回 創立 60 周年 記念 総会	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理事長挨拶 ・ 会計報告 ・ 役員選出 ・ 理事長挨拶 <p>特別講演</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 関西潤滑懇談会創立 60 周年にあたって ～過去を見つめて、未来を思う～ 2) トライボロジーの展開へ ～実学と学際、地域と世界～ 3) トライボロジーを始めて 40 年 ～エンジン用軸受の開発～ <p align="right">《参加人数：55 人》</p>	<p>大阪産業大学名誉教授 林 和宏 氏</p> <p>九州大学 杉村 丈一 氏</p> <p>大豊工業トライボロジ ー研究財団 熊田 喜生 氏</p>
企画担当	関西大学 ○多川 則男、NTN(株) 穂積 和彦、藤原 宏樹		
H28.1.29 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス	講演会	<p>1 月例会 転がり軸受関係</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 保持器形状違いによる軸受内部の オイル攪拌抵抗について 2) 転がり軸受の水素起因早期はく離 に対する取り組み 3) 介在物と母材の密着による 転がり軸受の寿命向上 <p align="right">《参加人数：55 人》</p>	<p>(株)不二越 菅洞 英樹 氏</p> <p>NTN(株) 杉崎 良典 氏</p> <p>(株)ジェイテクト 佐田 隆 氏</p>
企画担当	(株)ジェイテクト ○松山 博樹、NTN(株) 穂積 和彦、(株)不二越 笠間 久永、		
H28.3.11 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス	講演会	<p>3 月例会 潤滑・潤滑剤関係</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) チェーン用潤滑剤の技術動向 2) 環境対応型 熱間鍛造潤滑剤の評価 3) 特殊フッ素系製品の開発事例 4) 長寿命を目指したアンギュラ玉軸受の グリース潤滑 <p align="right">《参加人数：65 人》</p>	<p>日本グリース(株) 中川 飛鳥 氏</p> <p>(株)MORESCO 林 英明 氏</p> <p>(株)ニッペコ 中野 康平 氏</p> <p>協同油脂(株) 市村 亮輔 氏</p>
企画担当	協同油脂(株) ○松原 豊、日本グリース(株) 岩松 宏樹、 (株)MORESCO 曾田 孝雄		

年月日	事業内容		講演者
H28.6.10 三菱電機(株)	見学会	三菱電機(株) 神戸製作所・電力システム製作所 会社概要の説明 工場見学 話題提供「タービン発電機の最新技術動向」 質疑応答 《参加人数：33人》	三菱電機(株) 中川 博之 氏 川嶋 航治 氏他
企画担当	関西大学 ○多川 則男		
H28.7.15 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス	ポスター 発表会	7月例会 若トラしずくの会 企画 ポスター発表会 ポスター発表 33件(別紙1) 総括 《参加人数：93人》	学生、高専・大学研究者、 企業研究者
企画担当	兵庫県立大学 ○阿保 政義、同志社大学 平山 朋子、 舞鶴高専 野間 正泰、明石高専 加藤 隆弘		
H28.8.26 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス	入門 講座	『トライボロジーの基礎と応用』-17 「摩擦面の損傷」 《参加人数：70人》	(株)西島製作所 野々垣 稔 氏
企画担当	(株)西島製作所 ○野々垣 稔		
H28.9.9 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス	講演会	9月例会 すべり軸受関係他 1) スクロール圧縮機スラスト軸受の 潤滑メカニズムとその最適設計に関して 2) スターブ潤滑を利用した 小口径ジャーナル油膜軸受の安定化法 3) 建設機械に使用されている軸受と そのメンテナンスについて 4) 負荷能力を強化した静圧型クロスヘッド 軸受の解析的・実験的油膜特性 《参加人数：63人》	公益財団法人前川報恩会 理事 大阪電気通信大学 名誉教授 石井 徳章 氏 (株)前川製作所 奥 達也 氏 東海大学 落合 成行 氏 日立建機(株) 秋田 秀樹 氏 大同メタル工業(株) 遠藤 正明 氏
企画担当	大阪電通大学 ○小笹 俊博、大同メタル工業(株) 佐藤 善昭、 大豊工業(株) 出崎 亨、(株)西島製作所 野々垣 稔、川崎重工業(株) 西田 徹		

(別紙1)

関西潤滑懇談会 7月例会 ポスター発表会

開催期日：2016年7月15日(金) 13:00~16:30

会場：兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス 7階 大講義室

表彰：

最優秀ポスター賞

「周波数変調式原子間力顕微鏡 (FM-AFM) による添加剤吸着層の2Dイメージング」

◆藤野敬太(同大(院)), 平山朋子, 松岡敬, 小宮広志(同大), 大西洋(神戸大)

優秀ポスター賞

「流体軸受用潤滑剤の寿命」

◆大野英明(パナソニック)

「潤滑添加剤としての有機ビスマス化合物のトライボロジー特性」

◆高原加奈子(ジェイテクト)

「円筒ころ軸受を用いた可変与圧型ハイブリット減速機の基礎的研究」

◆林正明(近畿大(院)), 東崎康嘉(近畿大)

(順不同・敬称略)

No.	ご発表	分類
1	硬化異種金属歯車による高面圧時歯面温度計測法の研究 ◆松下直矢(近畿大(院)), 井上穂高, 隅谷悠司(近畿大(学)), 東崎康嘉(近畿大)	金属
2	境界潤滑効果に及ぼすオレイン酸と基油との相互作用の影響 ◆塩出空, 近井奎介(関西大(学)), 呂仁国, 谷弘詞, 小金沢新治, 多川則男(関西大)	
3	マグネシウム合金のナノスクラッチ特性に及ぼすスクラッチ速度の影響 ◆浅野真未, 八木恭弘(同大(院)), 平山朋子, 松岡敬(同大), 染川英俊(物質材料研究機構)	
4	高压クーラント供給切削における工具摩耗 ◆橘亮(明石高専(学)), 加藤隆弘(明石高専)	
5	伸銅面削装置の紹介 ◆堀井俊宏(生田産機工業)	
6	Fatigue progression at rolling contact surfaces with hardness difference and surface modified layer ◆長谷川直哉(NTN)	ころがり
7	軸方向与圧を用いたハイブリット減速機の高効率化に関する研究 ◆豊口陽亮, 坂本泰士(近畿大(院)), 小原正行(近畿大(学)), 東崎康嘉(近畿大)	
8	円筒ころ軸受を用いた可変与圧型ハイブリット減速機の基礎的研究 ◆林正明(近畿大(院)), 東崎康嘉(近畿大)	
9	境界潤滑状態における軸受鋼の表面損傷に及ぼす表面粗さの影響 ◆平岡誠也(兵県大(院)), 阿保政義(兵県大)	
10	メカニカル摺動材におけるリン酸エステルの適用 ◆松本良太(日本ピラー工業)	すべり
11	エンジン主軸受の焼き付きに及ぼす諸因子の影響について ◆幸島元彦, 井澤嵩(大同メタル工業), 本田技術研究所	
12	動解析と最適化計算を用いた低フリクションチェーンレバーの開発 ◆乙女泰宏, 井上昌矢(NTN)	

13	すべり軸受用 PEG 潤滑剤の耐摩耗性に関する研究 ◆飯田光（関西大（院）），谷弘詞，呂仁国，小金沢新治，多川則男（関西大）	
14	水溶性冷間鍛造用潤滑剤アクアルブについて ◆喜田守（大同化学工業）	塑性加工
15	冷間時の流体摩擦を低減する新構造の軸受の開発 ◆高田裕紀，梶木悠一朗，芦原克宏，本田暁拓（大豊工業）	
16	表面テクスチャを付与したチタンねじの転造加工における摩擦力の解析的検討 ◆郷橋友之（兵県大（院）），阿保政義（兵県大）	
17	DLC 被覆された耐摩耗 CFRP ロールの開発 ◆早川泰正（関西大（院）），谷弘詞，呂仁国，小金沢新治，多川則男（関西大）	
18	潤滑添加剤としての有機ビスマス化合物のトライボロジー特性 ◆高原加奈子（ジェイテクト）	添加剤
19	グラフアイトの低摩擦機構解析 ◆前田達也（兵県大（院）），鷲津仁志（兵県大）	
20	周波数変調式原子間力顕微鏡（FM-AFM）による添加剤吸着層の 2D イメージング ◆藤野敬太（同大（院）），平山朋子，松岡敬，小宮広志（同大），大西洋（神戸大）	
21	金属表面間のトライボロジー特性に及ぼす吸着式ブロックポリマーの添加効果 ◆赤松直樹，川端広翔（同大（院）），平山朋子，松岡敬（同大），辻井敬亘（京都大）	
22	新規フッ素系潤滑剤の紹介 ◆科野孝典（住鋁潤滑剤）	水・フッ素
23	水グリコール系作動液からのグリコール水抽出 ◆村上貢一郎（MORESCO）	
24	流体軸受用潤滑剤の寿命 ◆大野英明（パナソニック）	
25	無潤滑・水潤滑下におけるプラズマ浸炭を施したチタン合金歯車の摩擦摩耗特性の研究 ◆喜多航朔（近畿大（院）），東崎康嘉（近畿大）	
26	慣性気体軸受の CFD 解析（超高速回転時における軸受特性の調査） ◆寺前佳祐（兵県大（院）），伊勢智彦（豊橋技科大）	流体潤滑
27	軸方向スロット絞りを有する静圧気体軸受の開発（静特性に関する解析と試験） ◆中塚将也（兵県大（院）），伊勢智彦（豊橋技科大）	
28	非対称給気式ジャーナル気体軸受の回転特性 ◆植木健倫（豊橋技科大（院）），伊勢智彦（豊橋技科大）	
29	分子動力学の熱流体潤滑への応用についての検討 ◆大川凌（兵県大（院）），安田修悟（兵県大）	
30	高粘度指数を有する高低温域対応型潤滑油 ◆中垣真央（MORESCO）	グリース
31	二塩基酸金属塩を固体潤滑剤としたグリースの開発 ◆有吉中（日本グリース）	
32	クロスローラベアリング用適正グリースに関する研究 ◆伊藤靖浩，松下直矢（近畿大（院）），東崎康嘉（近畿大）	
33	誘起蛍光法によるグリース膜厚さ計測に関する研究 ◆向井嘉宏，近藤良太（近畿大（院）），東崎康嘉（近畿大）	

関西潤滑懇談会 平成 28 年度役員

(平成 28(2016)年 10 月 1 日～平成 29(2017)年 9 月 30 日)

名 譽 顧 問	下 間 頼 一	関西大学 名誉教授	
	矢 部 寛	京都大学 名誉教授	
	森 淳 暢	元 関西大学	
	林 和 宏	大阪産業大学 名誉教授	
理 事 長	多 川 則 男	関西大学	
副 理 事 長	小 笹 俊 博	大阪電気通信大学	
	○坂 根 康 夫(山地 一)	(株) M O R E S C O	
理 事	阿 保 政 義	兵庫県立大学	
	新 井 大 和	(株) ジェイテクト	
	岩 井 善 郎	福井大学	
	岩 松 宏 樹	日本グリース(株)	
	大 村 勝	大村技術コンサルタント	
	笠 間 久 永	(株) 不二越	
	加 藤 隆 弘	明石工業高等専門学校	
	佐 藤 善 昭	大同メタル工業(株)	
	曾 田 孝 雄	(株) M O R E S C O	
	○竹 田 幸 浩(穂積 和彦)	N T N(株)	
	田 中 真 人	(株) M O R E S C O	
	○谷 弘 詞	関西大学	
	○田 渕 博 之(豊田 雅朗)	日本グリース(株)	
	出 崎 亨	大豊工業(株)	
	東 崎 康 嘉	近畿大学	
	○中 川 博 之	三菱電機(株)	
	西 田 徹	川崎重工業(株)	
	野々垣 稔	(株) 西島製作所	
	野 間 正 泰	舞鶴工業高等専門学校	
	平 山 朋 子	同志社大学	
	藤 原 宏 樹	N T N(株)	
	松 岡 敬	同志社大学	
	松 原 豊	協同油脂(株)	
	松 山 博 樹	(株) ジェイテクト	
	監 事	○林 田 一 徳	(株) ジェイテクト
		○森 夏 比 古	N T N(株)

注) 敬称略 五十音順 (): 前任者又は変更内容

○印 : 第 60 回総会以降の変更者 (新任、交代及び役職の移動)

関西潤滑懇談会 平成 28 年度事業計画

平成 28(2016)年 10 月～平成 29(2017)年 9 月

事務局:株式会社 MORESCO

年 月 日	事 業 内 容 (予 定)		企画担当(○は幹事)
H28.11.18	第 61 回 総 会	議 事 ・ 事業報告 ・ 会計報告 ・ 会計監査報告 ・ 役員選出 ・ 新年度の事業計画 ・ 理事長挨拶 特別講演 1) トライボロジーロードマップについて 東京工業大学 名誉教授 中原綱光 氏 2) 重工業界のトライボロジー問題 株式会社 IHI 回転機械セクター 技師長 佐分茂 氏	関西大学 ○多川 則男 NTN(株) 穂積 和彦 藤原 宏樹
H29.2.10	講演会	1 月例会 転がり軸受関係	NTN(株) ○藤原 宏樹 (株)不二越 笠間 久永 (株)ジェイテクト 松山 博樹
H29.3.17	講演会	3 月例会 潤滑・潤滑剤関係	日本グリース(株) ○岩松 宏樹 (株)MORESCO 坂根 康夫 協同油脂(株) 松原 豊
H29.5.	見学会		関西大学 ○多川 則男
H29.7.	講演会	7 月例会 「若トラしずくの会 企画 ポスター発表会」	同志社大学 ○平山 朋子 舞鶴高専 野間 正泰 明石高専 加藤 隆弘 兵庫県立大学 阿保 政義
H29.8.	入門講座	「トライボロジーの基礎と応用」-18	元関西大学 教授 ○森 淳暢
H29.9.	講演会 理事会	9 月例会 すべり軸受、その他	大同メタル工業(株) ○佐藤 善昭 大豊工業(株) 出崎 亨 (株)西島製作所 野々垣 稔 川崎重工業(株) 西田 徹 大阪電通大学 小笹 俊博

(注)企画担当幹事は、約 2ヶ月前までにテーマ・発表者(所属・氏名・連絡先)を文書で事務局宛に連絡する。事務局は、その前の例会で計画発表する。

関西潤滑懇談会会則

第一章 名称および所在地

第 1 条 本会は関西潤滑懇談会と称し、事務局を神戸市中央区港島南町 5 丁目 5 - 3 株式会社MORESCO内におく。※10

第二章 目的および事業

第 2 条 本会は軸受、歯車その他の潤滑全般に関する諸問題について研究を行い、潤滑技術の向上を図ることを目的とする。

第 3 条 前条の目的を達するために下記の事項を計画実施する。

1. 総会を開き諸般の事業を行う。※ 7
2. 講演会、討論会、講習会あるいは見学会などの事業を開催する。
3. 必要に応じて刊行物の配布を行う。

第三章 会 員

第 4 条 本会の会員は正会員と特別会員からなる。

第 5 条 正会員は個人にして本会の運営に対し協力しうるものとする。特別会員は会社その他の団体にして本会の運営に援助協力を与えうるものとする。

第 6 条 個人会員および特別会員への入会は理事長の承認をうるものとし、事務局はこれを理事会に報告する。※ 6 ※10

第 7 条 個人会員および特別会員が退会または資格を変更しようとするときは、理由を付して退会または変更届を理事長に提出し、理事長の承認をうるものとし、事務局はこれを理事会に報告する。また、休会についても理由を付して休会届を理事長に提出し、毎年 9 月に事務局より意向を確認する。※ 6 ※10

第四章 役 員

第 8 条 本会には次の役員をおき本会の運営にあたる。ただし名誉会長は欠員とすることができる。

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 名誉会長 | 1 名 |
| 2. 理事長 | 1 名 |
| 3. 副理事長 | 2 名 ※ 1 |
| 4. 理事 | 25 名までを限度とする ※ 4 |
| 5. 監事 | 2 名 ※ 3 |

名誉会長を除く全役員の任期は 1 年とし、再任をさまたげない。

なお、上記役員のほか、名誉顧問若干名をおくことができる。

第 9 条 名誉会長は本会発展に功労のあった者を理事の推薦により総会にはかつて決定する。

理事および監事は総会において選任し、理事長、副理事長は理事中より選ぶ。

会期中の理事新任は、理事長の推薦により理事会で承認するものとする。新任理事の任期は会期の残余期間とする。※ 5

役員の任期途中の交代は、理事会の承認により決定し、任期は前任者の残余期間とする。ただし、同一特別会員内での役員の任期途中の交代は、理事長の承認により交代できるものとし、任期は前任者の残余期間とする。※ 9

第 10 条 理事長は会務を総括し本会を代表する。副理事長は理事長を補佐し、理事は理事長の旨を受け会務を処理する。監事は本会経理を監査する。

第五章 会 議 ※ 7

第 11 条 理事会は、定時理事会として毎年 9 月に 1 回開催するほか、必要がある場合に理事長が召集し開催する。理事会は役員のおよ半数の出席をもって行い、出席した当該役員のおよ半数をもって議決される。なお、役員のおよ半数の出席は委任状の提出に代えることができる。

- 2 定時理事会では次の事項について議決する。
 1. 事業報告及び収支決算についての事項
 2. 事業計画についての事項

3. その他、会の運営に関する事項

- 第12条 総会は、定時総会として毎年11月に1回開催するほか、必要がある場合に理事長が召集し開催する。総会は議決権の3分の1を有する会員の出席をもって行い、出席した当該会員の議決権の過半数をもって議決される。なお、会員の出席は委任状の提出に代えることができる。
- 2 前項の議決権は、正会員1名につき1個とし、特別会員1口につき2個とする。
- 3 定時総会では理事会の議決を経た次の事項について議決する。
1. 事業報告及び収支決算についての事項
 2. 事業計画についての事項
 3. その他、会の運営に関する事項
- 4 本条1項の規定にかかわらず、理事会において特に重要と認められた決議は、議決権の過半数の会員の出席をもって行い、出席した当該会員の議決権の3分の2をもって議決される。なお、会員の出席は委任状の提出に代えることができる。

第六章 会 費

- 第13条 本会は下記の会費（年額）を徴収する。
- 正会員 2,000円 ※2
特別会員 1口以上（1口5,000円）
- 第14条 会費徴収は原則として10月とする。また中途入会も年額を徴収する。納付したる会費はいかなる理由によるも返却しない。
- 第15条 本会の経費は会費、寄付金その他の諸収入をもって支弁する。

第七章 附 則 ※10

- 第16条 本会会則は総会の議決により変更することができる。

以 上

※1：昭和51年11月16日改訂

※2：平成6年11月24日改訂

※3：平成12年11月17日改訂

※7：平成26年11月21日改訂

※9：平成27年11月20日改訂

※4：平成14年11月15日改訂

※5：平成20年07月24日改訂

※6：平成25年11月22日改訂

※8：平成26年11月21日改訂

※10：平成28年11月18日改訂

関西潤滑懇談会入会申込書
(特 別 会 員)

申込年月日		平成 年 月 日
申込団体	名 称	
	所在地	〒
	T E L	() -
連絡代表者	氏 名	印
	所属部署	
	T E L	() - 内線：
	F A X	() -
	E-m a i l	
会 員 口 数		口
紹 介 者 名		

事務局：(株)MORESCO

関西潤滑懇談会入会申込書
(個 人 会 員)

申込年月日		平成 年 月 日
申 込 者 名		
勤 務 先		
T E L		() -
連絡先	自 宅 ・ 勤 務 先 (いずれかに○)	
	住 所	〒
	T E L	() - 内線：
	F A X	() -
	E-m a i l	
紹 介 者 名		

事務局：(株)MORESCO